

平成30年度 学校評価報告書(目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	生徒の実情に合わせた教育内容・環境の充実を図り、教育課程の弾力化をさらに推進する。授業の工夫・改善を進めるとともに、学習意欲を向上させる。	1. 生徒個々の能力に応じた、組織的できめ細かな指導を継続的に行う。 2. 学習環境の整備を推進する。	1. 多様な生徒に対する効果的な指導方法を工夫・研究し、深い学びを提供する。 1. 生徒の自発的な学習活動の場を、様々な場面で提供し、主体的な学習態度を育成する。 2. 生徒の視点に立った新校準備に幅広く取り組む。	1. 支援を必要としている生徒への対応は十分であったか。 1. 生徒の自学自習への意識は向上したか。 2. 新校の教育課程は具体化したか。					
2	生徒指導・支援	支援を必要とする生徒への対応を充実し、安心して学習に取り組める学校環境を整え、基本的な生活習慣の確立を図る。また、生活指導と交通安全教育の充実及び「心の教育」を推進する。部活動や特別活動の活性化を図る。	1. 規範意識の向上を図り、公共心を養うとともに、生徒が抱える様々な課題を的確に把握し、安心安全な生活環境を整える。 2. 積極的な学校行事への参加を促し、生徒の生きる力を育む。	1. マナーアップやモラルアップ指導を継続的に実践し、挨拶の励行を通して、コミュニケーション能力を育成する。 1. スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、職員同士の連携を重視し、円滑に組織的な教育相談を行う。 2. 生徒による生徒主体の行事を企画し、自己肯定感の向上を図る。	1. 登下校指導や校内巡回、地域の方との情報共有は十分であったか。 1. 教育相談における連携は、昨年度より活発であったか。 2. 昨年度に比べ学校行事は充実したか。また、参加状況は向上したか。					

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	勤労観・職業観の育成を目指した進路指導の推進を図る。	1. キャリア教育やシチズンシップ教育を体系化させ、幅広く職業観・勤労観・社会観を育成する。	1. 外部関係機関の積極的な活用により、生徒個々の勤労観を養い、自らの進路実現に対する意欲を高める。	1. 教育内容は充実していたか。また、体系化を図ることができたか。					
4	地域等との協働	保護者や地域住民等と協働・連携した教育活動を展開するとともに、環境教育の推進(I SO)に取り組む。	1. 地域貢献活動を通して、地域の一員としての意識を醸成する。また、PTA活動の活性化を図る。 2. 環境教育を継続的に推進し、I SOへの意識づけと校内美化の取組を充実させる。	1. 学校行事や学習活動等を幅広く公開し、地域の方々と交流する場を多く設定し、コミュニケーション能力を伸長させる。 1. 学校、PTA、地域の連携の強化を図る。 2. 清掃活動等を通して、奉仕の心を育成し、ごみの分別・リサイクル等、環境保護に対する意識啓発を行う。	1. 学校行事への生徒の参加率は上昇したか。また、来校者は増えたか。 1. PTAを中心とした活動は充実していたか。 2. ごみの分別・減量化は行えたか。また、清掃状況は向上したか。					
5	学校管理 学校運営	学校運営の改善に向けた取組を一層推進するとともに、安全対策を強化する。また、定時制の特色等に関する情報を発信し、地域から信頼される学校づくりを目指す。	1. 学校ホームページを活用して積極的な教育活動の公開や情報提供を行い、学校評価の充実を図る。 2. 防災教育を推進し、生徒の防災意識向上を図る。	1. 事故防止研修をはじめ、信頼される学校づくりに組織的に取り組む。 1. 学校ホームページの更新回数を増やす。 2. 定期的に様々なテーマにもとづいた防災訓練を実施し、幅広く防災意識の向上を図る。	1. 事故防止研修会の工夫はなされたか。また、効果的に機能したか。 1. 不祥事の件数はゼロであったか。 1. 学校ホームページの更新回数は昨年度を超えたか。 2. 防災訓練の内容は充実していたか。					